

21世紀の新春を祝す

—横芝町新年交歓会—

1月12日、新春恒例の「横芝町新年交歓会」が町文化会館で開催され、町内の要職にある方々や名士の方々が一堂に会し、21世紀の新春を祝いました。そして、あいさつに立った實川町長からは「21世紀のまちづ

くり」に向けて新年の抱負が熱く語られました。
また、今年はアトラクションとして「津軽三味線」の演奏が披露され、会場の雰囲気を大いに盛り上げました。



新世纪の幕開けに2千人を超える人出



元旦の屋形海岸に、21世紀の初日を拝もうと2千人を超す大勢の皆さんが訪れ、新世纪の幕開けを祝いました。

また、会場では町観光協会（石井省三郎会長）による、恒例の甘酒と紅白餅の無料サービスが行われ、訪れた皆さん的好評を博しました。

火の用心



暮れも押し詰った12月29・30日、消防歳末警戒が行われました。これは、火災シーズンを迎える町消防団が防火活動の一環として毎年この時期に実施しているもので、町内各地区で消防車によるパトロールなどが行われました。

また、東町地区（3分団5部）では、昔ながらの拍子木を打ち鳴らしての夜警を行い、「火の用心」を呼び掛けました。